

推算 GFR 値のご報告と推算 GFR の基準値変更について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

社団法人 日本腎臓学会より「血清クレアチニンによる日本人用の新しい GFR 推算式(eGFR)」が発表され、同学会より社団法人 日本衛生検査所協会へ eGFR 併記システムの構築の要請がございました。このたび要請に応じるかたちで eGFR を報告する体制を構築いたしましたので、慢性腎臓病(CKD)の早期発見・治療にお役立てください。また新たに eGFR の基準範囲が発表されましたので変更させていただきます。

なおご依頼に際しての留意点がございますのでよろしくご配慮のほどお願い申し上げます。

謹白

記

1. **ご依頼方法**: 依頼書の「その他依頼/備考」欄に **3028 eGFR** とご記入ください。同時に血清クレアチニンもご依頼ください。
2. **性別** : eGFR の計算には性別が必要です。名前から性別が推測されるものについては弊社で入力いたします。推測ができないものにつきましては男性として入力いたします。
3. **年齢** : eGFR の計算には年齢が必要です。年齢が未記入の場合、eGFR は「ケイケン フカウ」と報告させていただきます。報告後に年齢をお知らせいただきましても再計算及び再報告の儀はご容赦ください。
4. **適用条件** : 次のような条件では正しい腎機能を反映しないおそれがあります。18 歳未満、急性腎不全、極端な肥満者及び痩せ、極端に少ない筋肉量、下肢切断患者、ボディビルダー
5. **基準値変**:

	新基準範囲	旧基準範囲	単位
男性	90 以上	72~176	ml/min/1.73m ²
女性		81~137	

6. **報告開始**: 平成21年1月5日受付分より
7. **参考** : 社団法人 日本腎臓学会 <http://www.jsn.or.jp/>
8. **CKDの定義及びステージ分類** : 裏面をご覧ください。

他の腎機能検査としては 2470 シスタチン C、1495 または 799 尿アルブミンをお勧めします。

注) シスタチン C は尿素窒素またはクレアチニンにより腎機能低下が疑われた場合に 3 ヶ月に 1 回に限り算定できます。尿アルブミンは糖尿病または早期糖尿病性腎症患者であって微量アルブミン尿を伴うもの(糖尿病性腎症第 1 期または第 2 期に限る)に対して 3 ヶ月に 1 回に限り算定できます。



□eGFR の計算式

$$\text{男性} \quad \text{eGFR} = 194 \times \text{Crea}^{-1.094} \times \text{年齢}^{-0.287}$$

$$\text{女性} \quad \text{eGFR} = 194 \times \text{Crea}^{-1.094} \times \text{年齢}^{-0.287} \times 0.739$$

□日本腎臓学会の CKD 診療ガイドラインより引用：

http://www.jsn.or.jp/jsn_new/news/CKD-web.pdf

1. CKD(慢性腎臓病)の定義

- ① 尿異常、画像診断、血液、病理で腎障害の存在が明らかであること。
—特に尿蛋白の存在が重要—
- ② eGFR が 60 未満であること。
上記①②のいずれか、または両方が 3 ヶ月以上持続すること。

2. CKD のステージ分類

Stage	eGFR その他	説明
1	90 以上で 腎障害(尿蛋白が陽性など)がある場合	腎障害は存在するが機能は正常以上
2	60～89 で 腎障害(尿蛋白が陽性など)がある場合	腎障害が存在し、軽度の腎機能低下
3	30～59	中等度の腎機能低下
4	15～29	高度の腎機能低下
5	15 未満	腎不全